

## 専修コース申請書（新規）

専修コース名【 内科認定医・循環器科専門医養成コース 】

- ・募集されるコース毎に記入して下さい。
  - ・貴施設の専修コース全体のスケジュールを表示する表や模式図を添付して下さい。
1. 診療科（専門領域）  
内科一般（代謝内分泌科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー・膠原病）  
循環器科
  2. コースの概要  
総合内科プログラム（2年間）及び循環器科専門プログラム（3年間）により構成される。
  3. 取得資格  
日本内科学会認定内科医、日本循環器学会専門医
  4. 長期目標  
前半の2年で内科一般の知識、技術を幅広く習得する。後半の3年で循環器分野における専門性を持った医師となる。内科認定医及び日本循環器学会専門医を取得することを目標とする。
  5. 取得手技
    - 1年目：循環器医としての基礎的な診療治療手技の獲得  
経皮的心エコー図検査、トレッドミル検査・R I 検査の施行、ホルター心電図の読影  
心臓カテーテル検査：冠動脈造影検査及びPCIの助手  
アブレーションの助手  
ペースメーカー植え込み時の術者及び助手
    - 2年目：指導医のもとでの専門的診療手技の獲得  
経食道心エコー図検査の試行  
冠動脈造影検査及びPCIの術者及び助手、アブレーションの助手  
ペースメーカー植え込み時の術者及び助手
    - 3年目：検査については下級医の指導  
治療については指導医と相談あるいは術者として判断し試行
  6. 期間  
5年間
  7. 募集人数  
1名程度

8. 診療科（または関連診療分野）の実績と経験目標症例数  
症例数と手術件数の調査年度（平成 25 年度）

主要疾患	入院数（年間）	経験目標症例数（5 年間）
急性心筋梗塞	100人	75例
狭心症	200～250人	100例
うっ血性心不全	150人	75例
徐脈性不整脈	50人	20例
心室性不整脈	20人	5例
上室性不整脈	300人	50例

手術	件数（年間）	経験目標件数（3 年間）
経皮的冠動脈形成術（PCI）	400例	50例
心臓カテーテル検査	500例	200例
ペースメーカー植え込み時術	60例	10例
アブレーション	320例	30例
経皮的下肢動脈形成術	60例	10例

9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 10 名、非常勤 1 名

専修指導にあたる医師 5 名

主として専修指導にあたる医師の氏名

野里 寿史

〃

診療科経験年数

20 年

- 資格
- ・ 日本内科学会 認定内科医
  - ・ 日本循環器学会 専門医
  - ・ 日本心血管インターベンション治療学会 専門医
  - ・ 臨床研修指導医
  - ・ 医学博士
  - ・ 日本脈管学会専門医
  - ・ ICD/CRT研修 履修

10. コンセプト

臨床のみならず学会発表等により、広い視野で専門性に富む臨床医を育む。  
個々人に応じた柔軟なプログラムの設定

11. 共通領域専修について

毎週の抄読会およびカンファレンス

毎日のシネカンファレンス、新患プレゼンテーション